

第7回西日本一般男子ソフトボール大会要項

- | | | | | | |
|----|---|---|--------------------------------------|---|---|
| 1 | 主 | 催 | 西日本ソフトボール協会 | | |
| 2 | 共 | 催 | 中国ソフトボール協会・四国ソフトボール協会・九州ソフトボール協会 | | |
| 3 | 主 | 管 | 広島県ソフトボール協会・尾道地区ソフトボール協会 | | |
| 4 | 後 | 援 | 尾道市・尾道市教育委員会・尾道市体育協会(予定) | | |
| 5 | 協 | 賛 | 内外ゴム(株)、ナガセケンコー(株)、ダイワマルエス(株)、ミズノ(株) | | |
| 6 | 会 | 期 | 平成29年11月18日(土)～19日(日)(予備日なし) | | |
| 7 | 会 | 場 | 尾道市御調町高尾 尾道市御調ソフトボール球場 | | |
| 8 | 参 | 加 | 推 | 薦 | 2(前年優勝・準優勝)、各県1、開催地代表1、計20チーム(予定)
参加チームが予定数に達しない場合の補充については、主催者と主管協会が協議して決定する。 |
| 9 | 出 | 場 | 資 | 格 | ① 平成29年度(公財)日本ソフトボール協会に各支部を通じて加盟登録した一般男子チームに限る。
② 前年度優勝・準優勝チーム、開催地代表チーム及び各県において所定の予選を経て出場権を得たチーム、又は所属する協会長の推薦を得たチームとする。
③ 参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
④ チーム編成は次のとおりとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内。
監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねるときは選手登録すること。
⑤ スコアラーとしてベンチ入りするときは、公式記録員有資格者であること。
⑥ チームの中に次のいずれかの有資格者がいること。
(1) (公財)日本体育協会 上級コーチ、コーチ、上級指導者、指導者
(2) (公財)日本ソフトボール協会 準指導員
(3) (公財)日本ソフトボール協会 平成29年度指導者対象講習会修了者 |
| 10 | 参 | 加 | 料 | 40,000円 参加申込と同時に下記宛てに必ずチーム名で振り込むこと。
振込先 中国労働金庫 尾道支店 普通預金 6527346
名義人 尾道地区ソフトボール協会 事務局次長 天満訓士(テンマクジ) | |
| 11 | 参 | 加 | 申 | 込 | 別紙大会参加申込書等(2種類)に必要な事項を記入のうえ、各県協会長の認印を受け、 10月19日(木)までに必着 するように下記宛てに申し込むこと。
〒722-0211 尾道市美ノ郷町中野1000番地
広島県ソフトボール協会 事務局長 石井 延明
TEL&FAX 0848-48-5096 携帯 090-7508-7816
「参加申込書、プログラム用申込書、その他必要書類」 |
| 12 | 競 | 技 | 規 | 則 | 2017年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。 |
| 13 | 使 | 用 | 球 | 検定3号ゴム球(ナガセケンコー)とし、主催者が準備する。 | |
| 14 | 試 | 合 | 方 | 法 | ① トーナメント方式とする。(3位決定戦はおこなわない)
② 試合時間は、80分を超えて新しいイニングに入らない。
7回又は制限時間経過後同点の場合は、2イニングのみタイブレーカーを行う。なお、同点の場合は抽選とする。ただし、準決勝戦及び決勝戦は、タイブレーカーで決する。得点差によるコールドゲームは適用しない。サスペンデッドゲームを適用する。 |

- 15 表 彰 優勝チームに優勝旗(持ち回り)及び賞状を授与する。
準優勝チームに準優勝杯(持ち回り)及び賞状を授与する。
第3位チームに賞状を授与する。
- 16 費 用 出場選手の旅費、滞在費等の費用はすべて出場チームの負担とする。
- 17 組 合 せ 抽 選 平成29年10月21日(土)13時から、尾道市御調ソフトボール球場管理棟において、
主管協会が代理抽選し、参加チームに通知するとともに、ホームページ『広島県
ソフトボール協会』に掲示する。(URL <http://hiroshimaken-softball.net>)
- 18 監 督 会 議 平成29年11月17日(金)午後4時から下記会場にて行う。
尾道ふれあいの里 3階 きわめ・そだちの間
〒722-0353 尾道市御調町高尾1369 TEL:0848-77-0177
監督はユニホーム着用で出席すること。
- 19 開 会 式 平成29年11月18日(土)午前8時30分から尾道市御調ソフトボール球場(A球場)
で行う。
開会式は、監督・コーチ・選手全員がユニフォームを着用して参加すること。
各チームは、チーム旗、県協会旗を必ず持参すること。
9名以上参加できないチームは、原則として棄権とみなす。
雨天時には、尾道ふれあいの里の体育館で行う。
- 20 閉 会 式 平成29年11月19日(日)決勝戦終了後、試合会場で行う。
- 21 傷 害 措 置 大会参加者の傷害については、応急処置の他は主催者は責任を負わない。
参加者は健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険に加入のこと。
- 22 そ の 他 ① 出場チームの監督は、選手全ての行動に関し責任を持つこと。
② ベンチに入れる人数は、本大会登録人数とする。
③ 指導者資格・スコアラーは参加申込書に必ず認定番号を記入すること。
監督会議で資格の確認を行うので、証明となるものを持参すること。
④ 申込後の棄権チームに対する取り扱いは全日本大会に準ずる。
⑤ プログラム用申込書はそのまま印刷するので、黒字で楷書にて記入すること。
⑥ 雷鳴がかすかにでも聞こえたら、直ちに試合を中断する。
⑦ 宿泊・弁当の斡旋をするので別紙により申し込むこと。
⑧ その他詳細については監督会議で定める。
- 23 問 い 合 せ 先 〒722-0211 尾道市美ノ郷町中野1000番地
広島県ソフトボール協会 事務局長 石井 延明
TEL&FAX 0848-48-5096 携帯 090-7508-7816
〒722-0314 尾道市御調町大町11-1
尾道地区ソフトボール協会 事務局長 堀 義光
TEL&FAX 0848-76-3606 携帯 090-2292-3691